

2022年度 公益財団法人日本音楽教育文化振興会
事業報告
(2022年4月1日から2023年3月31日迄)

公1事業：音楽に関する学習機会を提供する事業

名 称：No. 1 「社会人のための音楽通信教育」

内 容：東京音楽学校同声会が母体となり、文部科学省認定音楽分野唯一の「社会人のための音楽通信教育」を実施。1948年（昭和23年）から74年間の実績をもとに今後も継続して民間音楽教育の普及・向上の推進を図る。

報 告：「音楽のすべて音楽通論」のテキスト改訂に向けて、理事の松尾祐孝氏を中心に本通信教育添削員の佐藤旬氏・首藤健太郎氏・星出和宏氏とともにテキスト及びワークブック改訂案を制作、2021年8月30日に文部科学省生涯学習局へ改訂案を提出、現在は審査結果に伴う修正の手続きを行っている。

名 称：No. 2 「楽譜検定」

内 容：楽譜とは、作曲者がプレイヤーに演奏情報を伝えるための設計図、あるいは後世に作品を残すための重要な手段の一つである。作曲者の意図を正しく伝えるためには、より正確で美しい楽譜であることが大事だが、そのためには伝統的な楽譜表記の「ルール」を知っていることがまず必要不可欠である。本検定は「楽譜に関する知識」について一定の指針を示し、その習熟度によってグレード（級）を付与することで、楽譜について学びたい方々の意欲向上、ひいては音楽文化の継承発展を牽引する人材の育成を目指す。

報 告：2013年7月から試験システム（無料グレード 10～8級）を運営し、2020年2月までおおよそ3,000名が楽譜検定に取り組んできた。それと同時に有料グレードに向けた課金制によるシステム開発費及び運営費の捻出など議論してきたが、近年ソーシャルネットワーク普及による社会環境の変化や無料アプリケーションソフトの充実と利便性が進む昨今、時代のニーズにあった検定そのものの在り方と必要性を再度検討するため、No. 2 「楽譜検定」を休止とした。

公2事業：音楽に関する発表機会を提供する事業

名 称：No. 3 「日本管打楽器コンクール」

目 的：このコンクールは、公益財団法人日本音楽教育文化振興会が主催する事業の一つで、生涯学習を通じての個人並びに社会に役立つ視野に立ち、管楽器及び打楽器（12楽器部門）の各分野から有能なソリストの発掘、優秀な人材の育成及びこのジャンルの啓発を目的とする。尚、各開催楽器部門の1位受賞者に、文部科学大臣賞・東京都知事賞をそれぞれ授与、特別大賞演奏会にて特別大賞授賞者に内閣総理大臣賞（予定）を授与する。

内 容：「2022年度 第37回日本管打楽器コンクール」

開催楽器部門：オーボエ・サクソフォン・パーカッション・マリimba

■オーボエ部門

会 場 尚美ミュージックカレッジ専門学校（東京都文京区本郷4-15-9）
第一次予選 8月08日（月）～09日（火）
第二次予選 8月11日（祝・木）
本 選 8月12日（金）

■サクソフォン部門

会 場 尚美ミュージックカレッジ専門学校（東京都文京区本郷4-15-9）
第一次予選 8月22日（月）～24日（水）
第二次予選 8月25日（木）～26日（金）
本 選 8月27日（土）

■パーカッション部門

会 場 武蔵野音楽大学 江古田キャンパス（東京都練馬区羽沢1-13-1）
第一次予選 8月15日（月）
第二次予選 8月18日（木）
本 選 8月20日（土）

■マリimba部門

会 場 東京音楽大学 池袋キャンパス（東京都豊島区南池袋3-4-5）
第一次予選 8月23日（火）
第二次予選 8月25日（木）
本 選 8月27日（土）

■特別大賞演奏会及び表彰式 8月31日（水）

会 場 かつしかシンフォニーヒルズ 大ホール（東京都葛飾区立石6-33-1）

運営役員：運営委員長 尾高 忠明（NHK交響楽団正指揮者）
運営副委員長 青木 明（名古屋芸術大学名誉教授）
運営副委員長 桑原 浩（公益社団法人日本オーケストラ連盟専務理事）
運営副委員長 松尾 祐孝（本公益財団理事）
運営実行委員長 石渡 悠史（本公益財団理事）
運営実行副委員長 井上 順平（日本トロンボーン協会顧問）
運営委員 辻 功（オーボエ部門審査委員長／日本オーボエ協会理事長）
運営委員 須川 展也（サクソフォン部門審査委員長／東京藝術大学招聘教授）
運営委員 吉原 すみれ（パーカッション部門審査委員長／武蔵野音楽大学教授）
運営委員 菅原 淳（マリimba部門審査委員長／東京音楽大学客員教授）
運営事務局長 尾上 将己（本公益財団常務理事）

後 援：内閣府、文部科学省、外務省、駐日韓国大使館 韓国文化院、東京都、文京区、文京区教育委員会、豊島区、豊島区教育委員会、練馬区、練馬区教育委員会、葛飾区、葛飾区教育

委員会、公益社団法人日本演奏連盟、公益社団法人日本オーケストラ連盟、一般社団法人日本音楽著作権協会、一般社団法人日本管打・吹奏楽学会、一般社団法人全日本吹奏楽連盟、東京都吹奏楽連盟、神奈川県吹奏楽連盟

特別協力：東京藝術大学、武蔵野音楽大学、東京音楽大学、尚美ミュージックカレッジ専門学校

協力：日本オーボエ協会、一般社団法人日本サクソフーン協会、日本マリンバ協会

協賛：京都市立芸術大学、愛知県立芸術大学、沖縄県立芸術大学、国立音楽大学、昭和音楽大学、桐朋学園大学音楽学部、東邦音楽大学、尚美学園大学、名古屋芸術大学、名古屋音楽大学、相愛大学音楽学部、くらしき作陽大学音楽学部、エリザベト音楽大学、株式会社図書出版、きらぼし銀行春日町支店、株式会社ヤマハミュージックジャパン、野中貿易株式会社、株式会社ビュッフェ・クランポン・ジャパン、日本ダブルリード株式会社、株式会社ドルチェ楽器、株式会社石森管楽器、パール楽器製造株式会社、株式会社コマキ楽器、株式会社こおろぎ社、株式会社フォトライフ、ブレーン株式会社

報告：新型コロナウイルス感染症対策を講じた無観客による運営体制にて審査を行った。

本選審査結果（入賞者）

■オーボエ部門

- | | | |
|-----|-------|--------------------|
| 第1位 | 荒木 良太 | (東京藝術大学在学) |
| 第2位 | 石井 智章 | (パシフィックフィルハーモニア東京) |
| 第3位 | 榎 かぐや | (東京音楽大学卒) |
| 入選 | 大隈 淳幾 | (桐朋学園大学研究生修了) |
| 入選 | 笹平 幸那 | (東京藝術大学大学院卒) |

■サクソフーン部門

- | | | |
|-----|--------|---------------------|
| 第1位 | 五十嵐 健太 | (東京音楽大学在学) |
| 第2位 | 山本 航司 | (東京藝術大学在学) |
| 第3位 | 住谷 美帆 | (昭和音楽大学講師) |
| 入選 | 蒙 和雅 | (東京藝術大学、同大学院修士課程修了) |
| 入選 | 海老原 美保 | (東京藝術大学大学院在学) |

■パーカッション部門

- | | | |
|-----|-------|-------------------------|
| 第1位 | 安藤 巴 | (東京藝術大学卒) |
| 第2位 | 中島 良太 | (海上自衛隊舞鶴音楽隊) |
| 第3位 | 落合 空千 | (相愛大学大学院在学) |
| 入選 | 丸山 由華 | (ハノーファー音楽演劇メディア大学大学院修了) |

■マリンバ部門

- | | | |
|-----|--------|---------------------|
| 第1位 | 岡田 満里子 | (東京藝術大学大学院修士課程在学) |
| 第2位 | 常盤 紘生 | (ウィーン国立音楽大学在学) |
| 第2位 | 櫻井 秀悠 | (洗足学園音楽大学在学) |
| 入選 | 亀井 博子 | (東京藝術大学、同大学院修士課程修了) |
| 入選 | 尾崎 夏子 | (東京音楽大学在学) |

■第1位入賞者：【文部科学大臣賞・東京都知事賞】

オーボエ部門	荒木 良太	(東京藝術大学在学)
サクソフオーン部門	五十嵐 健太	(東京音楽大学在学)
パーカッション部門	安藤 巴	(東京藝術大学卒)
マリンバ部門	岡田 満里子	(東京藝術大学大学院修士課程在学)

■特別大賞：【内閣総理大臣賞】

サクソフオーン部門	五十嵐 健太	(東京音楽大学在学)
-----------	--------	------------

名 称：No. 4 「日本管楽合奏コンテスト」

目 的：管打楽器及び吹奏楽に関する研究・調査・啓発を行うと共に音楽文化の向上を図り、学校教育、生涯教育における我が国の管打楽器及び吹奏楽の充実・発展に寄与することを目的とする。その一環として「日本管楽合奏コンテスト」を開催する。

- ① 「独自のサウンド」の研究を行う。
- ② 管打楽器合奏を主体として、同属楽器アンサンブル・電子楽器・弦楽器との融合について研究を行う。
- ③ 時代様式、演奏様式、個人様式などの追求・研究を行う。
- ④ 全国大会においては、視覚的演出表現等の研究を行う。

内 容：「2022年度 第28回日本管楽合奏コンテスト」(開催)

予選審査会 <非公開>

2022年09月26日(月)～09月30日(金)

全国大会

2022年10月29日(土) 中学校B部門

2022年10月30日(日) 高等学校B部門

2022年11月03日(木祝) 小学校部門

2022年11月05日(土) 中学校A部門

2022年11月06日(日) 高等学校A部門

会場：森のホール21 大ホール(千葉県松戸市千駄堀646-4)

2022年11月13日(日) 中学校S部門・高等学校S部門

会場：尚美バリオホール(東京都文京区本郷4-15-9)

主 催：公益財団法人日本音楽教育文化振興会

共 催：公益財団法人松戸市文化振興財団、一般社団法人日本管打・吹奏楽学会

後 援：内閣府、文部科学省、東京都(都内開催のみ)、文京区、松戸市、文京区教育委員会、松戸市教育委員会、一般社団法人全日本吹奏楽連盟

特別協力：尚美ミュージックカレッジ専門学校

協 賛：株式会社音楽之友社、株式会社エムアイセブンジャパン、株式会社ジェネレックジャパン、昭和音楽大学、株式会社フォトライフ、株式会社図書出版、ブレーン株式会社、株式会社ヤマハミュージックジャパン

大会役員：大会顧問 煙山 力 (元文京区長)

大会会長 赤松 昌代 (本公益財団理事長)

大会副会長 小澤 俊朗 (本公益財団理事)

運営委員長 石田 修一 (本公益財団理事)
運営副委員長 後藤 洋 (一般社団法人日本管打・吹奏楽学会理事)
運営事務局長 尾上 将己 (本公益財団常務理事)

運営委員会は、運営委員長の石田修一氏(本公益財団理事)を中心とし、小澤俊朗氏(本公益財団理事)の協力のもと、2022年09月26日(月)から09月30日(金)に予選審査会が行われた。7部門のうち、小学校部門30団体、中学校S部門14団体、中学校A部門32団体、中学校B部門30団体、高等学校S部門14団体、高等学校A部門32団体、高等学校B部門30団体を選出した。また前回の最優秀グランプリ受賞団体(5団体)に対して、特別演奏及び特別表彰の機会を設けた。

報 告：全国大会結果

2022年度 第28回日本管楽合奏コンテスト入賞団体：

■中学校B部門

文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

柏市立酒井根中学校

最優秀賞

川口市立芝中学校、豊中市立第十一中学校、朝霞市立朝霞第一中学校、横浜市立田奈中学校、柏市立酒井根中学校、松戸市立小金中学校、松戸市立第四中学校、浜松市立湖東中学校、横浜市立荏田南中学校、市川市立第三中学校

審査員特別賞

朝霞市立朝霞第一中学校、松戸市立第四中学校

ブレーン賞

浜松市立積志中学校

フォトライフ賞

出雲市立第三中学校

ヤマハ賞

小諸市立小諸東中学校

フィナーレ賞

松戸市立小金中学校

■高等学校B部門

文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

旭川明成高等学校

最優秀賞

東京都立片倉高等学校、尼崎市立尼崎双星高等学校、北海道旭川商業高等学校、千葉県立千葉商業高等学校、旭川明成高等学校、聖カタリナ学園光ヶ丘女子高等学校、安城学園高等学校、浜松日体中・高等学校、甲子園学院中学校・高等学校、千葉県立幕張総合高等学校

審査員特別賞

聖カタリナ学園光ヶ丘女子高等学校、千葉県立幕張総合高等学校

ブレーン賞

古川学園高等学校

フォトライフ賞

出水学園出水中央高等学校

ヤマハ賞

千葉市立千葉高等学校

- フィナーレ賞
川口市立高等学校

■ 小学校部門

- 文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞
五福風流街ウインズ
- 最優秀賞
生駒市立生駒台小学校、真岡キッズハーモニー、小諸市立野岸小学校、世田谷区立千歳小学校、武蔵野市立第一小学校、習志野市立実花小学校、五福風流街ウインズ、柏市立柏第三小学校、青梅市立第三小学校、習志野市立東習志野小学校
- 審査員特別賞
生駒市立生駒台小学校、武蔵野市立第一小学校
- ブレーン賞
北上市立黒沢尻北小学校
- フォトライフ賞
札幌市立札幌緑小学校
- ヤマハ賞
東海村立村松小学校
- フィナーレ賞
関西創価小学校

■ 中学校A部門

- 文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞
江戸川区立鹿本中学校
- 最優秀賞
横浜市立蒔田中学校、流山市立南部中学校、松戸市立第三中学校、日立市立泉丘中学校、深川市立深川中学校、木古内町立木古内中学校、福生市立福生第二中学校、美瑛町立美瑛中学校、宇都宮市立泉が丘中学校、江戸川区立鹿本中学校、吹田市立豊津西中学校
- 審査員特別賞
深川市立深川中学校、吹田市立豊津西中学校
- バンドジャーナル賞
飯島町立飯島中学校
- ブレーン賞
新潟市立坂井輪中学校
- フォトライフ賞
名古屋市立汐路中学校
- ヤマハ賞
ひたちなか市立大島中学校
- フィナーレ賞
川本町立川本中学校

■ 高等学校A部門

- 文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞
東海大学菅生高等学校
- 最優秀賞
慶應義塾志木高等学校、秀明大学学校教師学部附属秀明八千代高等学校、聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校、鶴岡東高等学校、東海大学菅生高等学校、浜松市立高等学校、関西創価高等学校、東

京都市立八王子桑志高等学校、松戸市立松戸高等学校、静岡県立沼津商業高等学校、横浜創学館高等学校

審査員特別賞

慶應義塾志木高等学校、聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校

バンドジャーナル賞

栃木県立佐野東高等学校

ブレーン賞

秋草学園高等学校

フォトライフ賞

新田高等学校

ヤマハ賞

日本航空高等学校

フィナーレ賞

片山学園中学校・高等学校

■ 中学校S部門

文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

青梅市立第二中学校・青梅市立第六中学校・青梅市立吹上中学校

最優秀賞

境町立境第一中学校、青梅市立第二中学校・青梅市立第六中学校・青梅市立吹上中学校、鹿児島市立明和中学校、豊郷町立豊日中学校、西郷村立西郷第二中学校

審査員特別賞

西郷村立西郷第二中学校

バンドジャーナル賞

甲州市立塩山北中学校

ブレーン賞

須賀川市立義務教育学校稲田学園

フォトライフ賞

長崎県立長崎東中学校

ヤマハ賞

鹿児島市立明和中学校

フィナーレ賞

つがる市立森田中学校

■ 高等学校S部門

文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

三重県立白子高等学校

最優秀賞

神戸野田高等学校、湘南工科大学附属高等学校、千葉学芸高等学校、立教新座高等学校、三重県立白子高等学校

審査員特別賞

立教新座高等学校

バンドジャーナル賞

新潟明訓高等学校

ブレーン賞

東京都立八丈高等学校

フォトライフ賞

北海道名寄高等学校

□ヤマハ賞

山形県立鶴岡工業高等学校

□フィナーレ賞

岐阜県立羽島高等学校

【最優秀グランプリ賞受賞団体による特別演奏及び特別表彰について】

昨年の2021（第27回）日本管楽合奏コンテストにおいて、文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞を授与した小学校部門、中学校・高等学校（各A・B部門）の団体に、その荣誉ある功績を顕彰し、特別演奏及び特別表彰を行なった。

◇小学校部門：柏市立酒井根東小学校（千葉県）

◇中学校A部門：志木市立志木第二中学校（埼玉県）

◇中学校B部門：習志野市立第四中学校（千葉県）

◇高等学校A部門：柏市立柏高等学校（千葉県）

◇高等学校B部門：大阪桐蔭高等学校（大阪府）

名 称：No. 5 「日本ジュニア管打楽器コンクール」

目 的：全国小学校・中学校・高等学校の教育現場における管打楽器教育のあり方と、管打楽器愛好者の優秀な人材の発掘や育成及び啓発と普及を目的とする。文部科学大臣賞授与。

内 容：「2022年度 第25回日本ジュニア管打楽器コンクール」（開催）

開催部門：ソロ部門（12楽器の部）／アンサンブル部門（木管の部・金管の部・打楽器の部）

コ ー ス：小学生コース／中学生コース／高校生コース

実施楽器：フルート・クラリネット・オーボエ・ファゴット・サクソフォーン・トランペット・トロンボーン・ホルン・ユーフォニアム・チューバ・パーカッション・マリンバ

演奏曲目：予選・本選考会とも規定分数以内の任意の楽曲とする。

演奏時間：ソロ部門 小・中学生コース5分以内。高校生コース6分以内。

アンサンブル部門 小・中・高校生コース5分以内。

受付期間：2023年01月06日（金）～01月27日（金）まで

予選考会：2023年02月11日（土）～02月12日（日）＜非公開／音源審査＞

本選考会：ソロ部門 ＜非公開による会場審査＞

2023年03月20日（月） トランペット・ホルン・オーボエ・ファゴット

2023年03月21日（火） フルード・サクソフォーン

2023年03月22日（水） クラリネット・チューバ・トロンボーン

2023年03月23日（木） ユーフォニアム・マリンバ・パーカッション

アンサンブル部門＜非公開による会場審査＞

2023年03月24日（金） 打楽器の部・金管の部

2023年03月25日（土） 木管の部

会 場：予選考会（非公開／音源審査） 尚美学園 教室（東京都文京区本郷4-15-9）

本選考会（非公開／会場審査） 尚美バリオホール（東京都文京区本郷4-15-9）

後 援：内閣府、文部科学省、東京都、文京区、文京区教育委員会、一般社団法人日本管打・吹奏楽学会、一般社団法人全日本吹奏楽連盟、北海道吹奏楽連盟、北海道日胆地区吹奏楽連盟、

北海道空知地区吹奏楽連盟、北海道旭川地区吹奏楽連盟、北海道北見地区吹奏楽連盟、北海道釧路地区吹奏楽連盟、北海道帯広地区吹奏楽連盟、北海道留萌地区吹奏楽連盟、北海道稚内地区吹奏楽連盟、岩手県吹奏楽連盟、秋田県吹奏楽連盟、山形県吹奏楽連盟、福島県吹奏楽連盟、東関東吹奏楽連盟、栃木県吹奏楽連盟、一般社団法人茨城県吹奏楽連盟、千葉県吹奏楽連盟、神奈川県吹奏楽連盟、西関東吹奏楽連盟、新潟県吹奏楽連盟、山梨県吹奏楽連盟、埼玉県吹奏楽連盟、東京都吹奏楽連盟、東海吹奏楽連盟、愛知県吹奏楽連盟、長野県吹奏楽連盟、福井県吹奏楽連盟、石川県吹奏楽連盟、富山県学校吹奏楽連盟、関西吹奏楽連盟、兵庫県吹奏楽連盟、奈良県吹奏楽連盟、岡山県吹奏楽連盟、山口県吹奏楽連盟、四国吹奏楽連盟、香川県吹奏楽連盟、愛媛県吹奏楽連盟、徳島県吹奏楽連盟、九州吹奏楽連盟、福岡県吹奏楽連盟、筑豊吹奏楽連盟、福岡吹奏楽連盟、佐賀県吹奏楽連盟、熊本県吹奏楽連盟、大分県吹奏楽連盟

特別協力：尚美ミュージックカレッジ専門学校

協 力：一般社団法人日本フルート協会、日本オーボエ協会、日本ファゴット（バスーン）協会、一般社団法人日本クラリネット協会、一般社団法人日本サクソフォーン協会、日本トランペット協会、日本ホルン協会、日本トロンボーン協会、日本ユーフォニアム・テューバ協会、日本マリimba協会

協 賛：株式会社ヤマハミュージックジャパン、株式会社こおろぎ社、株式会社フォトライフ、株式会社図書出版、ブレーン株式会社、尚美学園大学、昭和音楽大学

楽器提供：株式会社ヤマハミュージックジャパン、株式会社こおろぎ社、尚美ミュージックカレッジ専門学校

助 成：一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会（SARTRAS）

報 告：受賞者一覧

◆文部科学大臣賞

ソロ部門：小学生コース フルートの部 金賞 萩原 李帆 （三田市立あかしあ台小学校）

ソロ部門：中学生コース テューバの部 金賞 宇治川 玲 （宇治市立東宇治中学校）

ソロ部門：高校生コース マリimbaの部 金賞 川原 瑠斗 （千葉県立磯辺高等学校）

■ソロ部門

□トランペットの部

<小学生コース>

金賞 坂口 仁美 （札幌市立藻岩北小学校）

銀賞 笠井 咲月 （紋別市立紋別小学校）

銅賞 福原 正剛 （青梅市立第三小学校）

<中学生コース>

金賞 古沢 玲衣 （精華町立精華西中学校）

銀賞 松本 龍大 （東大和市立第四中学校）

銅賞 菅野 結愛 （釧路市立鳥取中学校）

<高校生コース>

金賞 関谷 優月 （神奈川県立相模原中等教育学校）

銀賞 土谷 風音代 （東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校）

銅賞 辻林 実優 （大阪府立八尾高等学校）

□ホルンの部

<小学生コース>

銅賞 飯島 小雪 (水戸市立常磐小学校)

<中学生コース>

金賞 重田 美音 (宇都宮市立陽西中学校)

銀賞 豊田 実嬉 (鹿児島市立谷山北中学校)

銅賞 柴原 奏太 (川崎市立生田中学校)

<高校生コース>

金賞 高木 葉香 (愛知工業大学名電高等学校)

銀賞 篠原 楓 (神奈川県立神奈川総合高等学校)

銅賞 白石 桃花 (鹿児島県立松陽高等学校)

□オーボエの部

<中学生コース>

金賞 武藤 妃音 (仙台市立向陽台中学校)

銀賞 阿部 栞 (小平市立小平第二中学校)

銅賞 波々伯部 大悠 (精華町立精華西中学校)

<高校生コース>

金賞 吉川 隼介 (東京音楽大学付属高等学校)

銀賞 奈良 彩葉 (千葉県立幕張総合高等学校)

銅賞 深美 彩莉 (東京音楽大学付属高等学校)

□ファゴットの部

<高校生コース>

金賞 加堂 結彩 (専修大学松戸高等学校)

銀賞 森松 風仁 (桐朋女子高等学校音楽科 男女共学)

銅賞 松山 楓 (千葉県立幕張総合高等学校)

□フルートの部

<小学生コース>

金賞 萩原 李帆 (三田市立あかしあ台小学校)

銀賞 相野田 莉央 (信州大学教育学部附属松本小学校)

銅賞 高橋 汀 (横浜市立下田小学校)

<中学生コース>

金賞 佐藤 友奏 (仙台市立中田中学校)

銀賞 濱田 紗瑛 (名古屋市立駒方中学校)

銅賞 井本 真尋 (王寺町立王寺北義務教育学校)

<高校生コース>

金賞 高須 蘭 (東京音楽大学付属高等学校)

銀賞 関山 美優 (春日部共栄高等学校)

銅賞 平原 由唯 (桐朋女子高等学校音楽科 男女共学)

□サクソフォーンの部

<小学生コース>

金賞 久木原 光南 (鹿児島市立谷山小学校)

銀賞 秋野 路瑠 (札幌市立南月寒小学校)

銅賞 西坂 ほの花 (浜田市立松原小学校)

<中学生コース>

金賞 長瀬 眞弥 (浜松市立南陽中学校)

銀賞 服部 永和 (川本町立川本中学校)

銅賞 佐佐木 連斗 (天草市立本渡中学校)

<高校生コース>

金賞 藤田 智也 (啓明学院高等学校)
 銀賞 菅野 風雅 (昭和学院高等学校)
 銅賞 野里 美響 (八戸聖ウルスラ学院高等学校)

□クラリネットの部

<小学生コース>

金賞 羽石 伊吹 (茂木町立茂木小学校)
 銀賞 今井 遥 (宮崎市立大淀小学校)
 銅賞 木村 美南 (仙台市立東六番丁小学校)

<中学生コース>

金賞 小野 真奈 (大分市立植田中学校)
 銀賞 江藤 美空 (大分市立原川中学校)
 銅賞 永田 由奈 (帯広市立帯広第五中学校)

<高校生コース>

金賞 打田 桃菜 (神戸山手女子高等学校)
 銀賞 河野 愛実 (大分県立芸術緑丘高等学校)
 銅賞 津留 桃果 (大分中学校・大分高等学校)

□チューバの部

<小学生コース>

銀賞 津川 怜生 (青梅市立第三小学校)

<中学生コース>

金賞 宇治川 玲 (宇治市立東宇治中学校)
 銀賞 青木 智悠 (静岡市立東中学校)
 銅賞 佐々木 隆乃介 (訓子府町立訓子府中学校)

<高校生コース>

金賞 栗田 駿之介 (北見藤高等学校)
 銀賞 白土 凌悟 (福島県立平商業高等学校)
 銅賞 岩本 隼輝 (静岡県立清水南高等学校)

□トロンボーンの部

<小学生コース>

金賞 宮原 愛梨 (宮崎市立大淀小学校)
 銀賞 堤 彩乃 (高崎市立東部小学校)

<中学生コース>

金賞 小栗 瑛史 (知多市立東部中学校)
 銀賞 昌子 航 (昭和学院中学校)
 銅賞 花尻 茉音 (釧路市立鳥取中学校)

<高校生コース>

金賞 酒井 靖河 (安城学園高等学校)
 銀賞 福永 菜桜 (奈良県立高円高等学校)
 銅賞 今 奏音 (東邦音楽大学附属東邦第二高等学校)

□ユーフォニアムの部

<小学生コース>

金賞 尾崎 李桜 (美幌町立美幌小学校)
 銀賞 亀谷 有紗 (王寺町立王寺南義務教育学校 畠田学舎)

<中学生コース>

金賞 鈴木 琉心 (仙台市立向陽台中学校)
 銀賞 小泉 堅太郎 (芽室町立芽室中学校)
 銅賞 加藤 緒 (仙台市立向陽台中学校)

<高校生コース>

- 金賞 味戸 想良 (北海道旭川商業高等学校)
銀賞 表 愛乃 (三重県立白子高等学校)
銅賞 今村 光流 (千葉県立幕張総合高等学校)

□マリimbaの部

<小学生コース>

- 金賞 大橋 叶 (宇都宮市立緑が丘小学校)
銀賞 篠原 耕壽 (蒲郡市立蒲郡南部小学校)

<中学生コース>

- 金賞 坂本 万歩 (宇都宮市立宮の原中学校)
銀賞 平田 けいな (国立音楽大学附属中学校)
銅賞 月橋 玲奈 (宇都宮市立陽南中学校)

<高校生コース>

- 金賞 川原 瑠斗 (千葉県立磯辺高等学校)
銀賞 松村 茜音 (国立音楽大学附属高等学校)
銅賞 金澤 里彩子 (高崎市立高崎経済大学附属高等学校)

□パーカッションの部

<小学生コース>

- 金賞 内田 温大 (山口市立小郡南小学校)
銀賞 岩切 正桜 (鹿児島大学教育学部附属小学校)

<中学生コース>

- 金賞 泉 利奈 (霧島市立舞鶴中学校)
銀賞 永田 琴香 (北見市立東陵中学校)
銅賞 熊谷 颯悟 (武蔵村山市立小中一貫校大南学園第四中学校)

<高校生コース>

- 金賞 古市 日菜 (東京音楽大学付属高等学校)
銀賞 久米 克季 (浜松日体中・高等学校)
銅賞 古澤 玲奈 (岐阜聖徳学園高等学校)

■アンサンブル部門

□打楽器の部

<小学生コース>

- 金賞 富山大学教育学部附属小学校 打楽器三重奏 (富山県)
銀賞 マリンバンビーノP 打楽器四重奏 (栃木県)

<中学生コース>

- 金賞 高根沢町立阿久津中学校 打楽器三重奏 (栃木県)
銀賞 千葉市立土気中学校 打楽器八重奏 (千葉県)
銅賞 美幌町立美幌中学校 打楽器三重奏 (北海道)

<高校生コース>

- 金賞 北海道名寄高等学校 打楽器四重奏 (北海道)
銀賞 マリンバンビーノS 打楽器三重奏 (栃木県)
銅賞 三重県立白子高等学校 打楽器三重奏 (三重県)

□金管の部

<小学生コース>

- 金賞 青梅市立第三小学校 金管八重奏 (東京都)
銀賞 南相馬市立石神第二小学校 金管六重奏 (福島県)

<中学生コース>

- 金賞 松戸市立第四中学校 金管八重奏（千葉県）
- 銀賞 高根沢町立阿久津中学校 金管六重奏（栃木県）
- 銅賞 小平市立小平第三中学校 金管八重奏（東京都）

<高校生コース>

- 金賞 北海道北見北斗高等学校 金管八重奏（北海道）
- 銀賞 原田学園鹿児島情報高等学校 金管八重奏（鹿児島県）
- 銅賞 安城学園高等学校 金管八重奏（愛知県）

□木管の部

<小学生コース>

- 金賞 南相馬市立石神第二小学校 木管八重奏（福島県）
- 銀賞 船橋市立葛飾小学校 木管五重奏（千葉県）

<中学生コース>

- 金賞 射水市立新湊中学校 クラリネット三重奏（富山県）
- 銀賞 浜松市立南陽中学校 クラリネット三重奏（静岡県）
- 銅賞 松戸市立第四中学校 木管三重奏（千葉県）

<高校生コース>

- 金賞 神奈川県立厚木高等学校 フルート三重奏（神奈川県）
- 銀賞 昭和学院高等学校 木管三重奏（千葉県）
- 銅賞 長野県小諸高等学校 管弦七重奏（長野県）

名 称：No. 6 「サウンド・クリエイター・オブ・ザ・イヤー」

目 的：作曲家の人材発掘を主眼としたコンクールやコンテストは、既に国内外に数多く存在しています。特に伝統的な西欧クラシック音楽の延長上にある現代音楽の分野においては、様々な格式の作曲コンクールが多数存在しています。しかし一方で、現代社会において一般大衆に対する娯楽音楽、つまり商業音楽、ポピュラー音楽や映画放送音楽や劇伴といった分野への進出を目指す作曲家の人材発掘を目指したコンクールやコンテストの類は、まだ歴史も浅く、数も多くはないといった状況です。そこで私どもは、あるテーマ（課題）を設定して、それに沿った作品を募集して審査するという実際的な方法で、優れたサウンドクリエイターの資質を備えた人材を発掘するコンテストの企画化を目指し、今までに在るようで無かった… こんなサウンドクリエイターのコンテストがあったら… というコンテストを開催します。

報 告：第1回（2013年）から第7回（2019年）までサウンドクリエイターによる作曲コンテストを開催してきたが、近年のソーシャルネットワークやYouTubeなど不特定多数に費用も掛からず手軽に周知出来るアプリケーションソフトの出現により、「制作から不特定多数に周知」そのものが誰でも簡単に出来るようになった。（ユーチューバーなど代表的な例）そのような中、本コンテストにおける応募作品数の向上及び運営費用捻出など議論してきたが、時代のニーズに即した作曲コンテストそのものの在り方と必要性を再度検討するため、No. 6 「サウンド・クリエイター・オブ・ザ・イヤー」を休止とした。

公3事業：音楽に関する鑑賞機会を提供する事業

名 称 : No. 7 「全日本市民バンドフェスティバル」
目 的 : 全国の音楽バンドの発展と地域における市民音楽バンド活動の一環として、地方音楽文化の普及と啓発に貢献することを目的とし、ここに「全日本市民バンドフェスティバル」を開催し、演奏会を行う。
内 容 : 「2022 年度 第 13 回全日本市民バンドフェスティバル」
2022 年 12 月 18 日 (日)
会 場 : 尚美ミュージックカレッジ専門学校 バリオホール
共 催 : 一般社団法人日本管打・吹奏楽学会
協 賛 : 株式会社ヤマハミュージックジャパン、株式会社フォトライフ
特別協力 : 尚美ミュージックカレッジ専門学校
報 告 : 2022 年第 13 回全日本市民バンドフェスティバルの開催準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染症防疫対策に伴い、出演者及び関係者の皆様の健康と安全を第一に考慮した結果、2022 年第 13 回全日本市民バンドフェスティバル開催を中止する判断とした。

名 称 : No. 8 「国際音楽ソフトウェア流通協議会」
(略称 : イムスタ International Music Software Trade Association)
目 的 : 違法コピーが蔓延している昨今、2008 年の IMSTA 委員会の設立から市場や消費者にメッセージを届け、継続的な教育啓蒙活動が主たる活動となる。
内 容 : ①Facebook での普及啓蒙活動の実施 <https://www.facebook.com/IMSTAJapan>
啓蒙活動予定 : イベントプロモーションを行う。
②広報活動
IMSTA JAPAN ホームページを通じた普及啓蒙活動及び媒体各社への無償告知の要請、無償パブリシティの協力要請、ミュージシャンへの取材及び WEB への掲載。
<http://www.imsta.org/japan/index.php>
③ヤフーオークション他への IMSTA 委員会としての団体参加。違法コピー商品のオークション掲載の即時掲載削除を実施する。
④店頭などで、リーフレットの配布などのプロモーションを行う。

運 営 : IMSTA 委員会
委員長 村上 昇 (株式会社インターネット)
副委員長 村井 清二 (株式会社エムアイセブンジャパン)
副委員長 伊藤 博之 (クリプトン・フューチャー・メディア株式会社)

報 告 : 新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、IMSTA FESTA 2022 の開催を休止した。
IMSTA FESTA 2022 運営委員会
村上 昇 (株式会社インターネット)
田村 示音 (IK Multimedia 日本支部)
多良間 孝紀 (株式会社銀座十字屋)
小池 太郎 (株式会社エムアイセブンジャパン)